

# 加古川市メディア広報及びPR 戦略業務 プロポーザル審査基準

## 1 概要

加古川市メディア広報及びPR 戦略業務について、下記のとおり評価を行い、契約候補者等を選定する。なお、総額が30,000,000円（税込）及び各年度で10,000,000円（税込）を超えた場合は失格とする。

### (1) 評価概要

企画提案の内容について、企画提案の評価、業務遂行の評価、金額の評価を行い、その合計点を総合評価点（600点満点）とする。

評価内容	配点
企画提案の評価	320点
業務遂行の評価	160点
金額の評価	120点

### (2) 最低基準

金額の評価を除く480点満点中270点を最低基準とし、各委員の評価の合計が最低基準点を下回った場合は契約候補者等としない。

## 2 評価方法

加古川市メディア広報及びPR 戦略業務プロポーザル選定委員会により、下記のとおり評価する。

### (1) 企画提案（企画提案書等とプレゼンテーション）・業務遂行の評価（480点）

#### ① 評価項目及び配点基準

評価項目	評価内容	配点
企画提案		
① 効果的な 情報発信 の提案	・本市の施策や魅力についての情報を積極的に収集・研究することを前提とした提案がされているか。	40
	・3カ年で本市シティプロモーションの目的達成に寄与できるような戦略的提案となっているか。	40
	・本市のまちの特徴や名物などさまざまな素材を魅力として発信する提案がされているか。	20
	・本市の施策や魅力の発信に効果的な独自手法が提案されているか。	20
② メディア 露出獲得	・メディア露出を獲得するための活動について、ノウハウやネットワークが十分にあるか。	40
	・メディア露出の獲得について、その手法が十分に説明され、実現可能性が高い提案であるか。	40
	・どのメディアに、どのようなアプローチを行うのか、ターゲットに合わせた具体的な提案であるか。	40

		・複数のメディアや手法を組み合わせることで露出の相乗効果を狙うような提案となっているか。	40
		・本市の重点施策である「かわまちづくり」、「スマートシティの推進」、「加古川駅周辺の再整備」についてメディア露出していくための効果的な取組みが提案されているか。	40
業務遂行			
③	実施体制	・本市の施策や魅力を十分に情報収集・研究できる体制となっているか。	20
		・年度ごとに当該業務の評価や手法などの見直しを行うことができる体制となっているか。	20
④	人員体制	・効果的な業務遂行のために必要な知見や専門知識、ノウハウを有した人員が配置されているか。	40
⑤	業務実績	・各種メディアに対するパブリシティ活動など類似業務の実績が十分にあるか。	40
		・各種メディアの露出獲得の実績は十分にあるか。	40

## ②得点基準

選定委員会の各委員による企画提案の評価は下表のとおりとする。

評価	配点 (20点)	配点 (40点)
優れている	4	8
やや優れている	3	6
普通である	2	4
やや劣っている	1	2
劣る	0	0

### (2) 見積額の評価 (120点)

見積額(税込)に基づき評価する。評価における計算方法は以下のとおり(小数点以下切り捨て)。

$$\text{価格点} = 120 \text{点} \times \left( \frac{\text{【最低見積金額】} \times 1}{\text{【見積金額】} \times 2} \right)$$

※1 全提案者中最も低い見積金額

※2 当該提案者の見積金額

以上